

授業科目 地域保健指導論演習

【担当教員名】		対象学年	3	対象学科	看護
石原 美由紀、杉本 洋		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	1	時間数	30
【概要・一般目標：GI0】 地域において個人や集団を対象として展開される保健指導の方法を、演習を通して習得する。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 人々の健康行動の特徴と効果的な介入方法を説明する。 2. 個人および集団を対象とした保健指導計画を立案する。 3. 既習の理論を活用し、対象にあわせた保健指導を展開する。 4. 実施した保健指導の評価方法を説明する。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	演習オリエンテーション，個人を対象とした保健指導の展開 1			1～4	演習
2	個人を対象とした保健指導の展開 2			1～4	演習
3	個人を対象とした保健指導の展開 3			1～4	演習
4	個人を対象とした保健指導の展開 4			1～4	演習
5	グループ発表 1			1～4	演習
6	グループ発表 2、まとめ			1～4	演習
7	個人を対象とした援助と地域連携			1～4	演習
8	集団を対象とした健康教育の展開 1			1～4	演習
9	集団を対象とした健康教育の展開 2			1～4	演習
10	集団を対象とした健康教育の展開 3			1～4	演習
11	集団を対象とした健康教育の展開 4			1～4	演習
12	集団を対象とした健康教育の展開 5			1～4	演習
13	集団を対象とした健康教育の展開 6			1～4	演習
14	グループ発表 2-1			1～4	演習
15	グループ発表 2-2			1～4	演習
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		標準保健師講座 2 巻 地域看護技術		医学書院	2009・地域保健指導論に同じ
参考書		今までの地域看護学の授業で使った教科書 改訂第2版 地域看護学 jp 荒賀直子 編著 インターメディカル 1年時に購入したものを使用			
その他の資料		今までの地域看護学の授業で使った資料すべて			
【評価方法】		【履修上の留意点】			
出席状況や演習への取り組みと筆記試験又はレポート		* 地域看護学実習Ⅰで必要となる知識や技術である。 * 実習を意識し、学生一人ひとりが確実に習得できるようにする。			